

事業形態別(直営、賃貸借契約、MC等)の事業収支シミュレーションが行なえるほか、ホテル事業CF・不動産CFに対応し、オーナー・オペレーター双方の視点からの事業評価が可能!

タイプ別ホテルの事業収支ソフトウェアプログラム

予約受付中!

CD-ROM
Excel

シミュレーションソフト設計・監修 住田裕治 一般社団法人エム・エイチ・エム

●定価165,000円(本体150,000円)

2025年4月中旬
発売予定

今だけ! 1割引

予約
特価

148,500円(本体135,000円)

※予約特価は2025年4月14日までにお振込みいただいた方に限ります。

本書の特徴

- 1 初期投資および部門別の収入・支出などの設定条件を入力することにより、ホテルオーナーおよびオペレーターの事業収支・評価を自動算出。売上・経費費目の追加入力にも対応。
- 2 近年の運営実態に即した3タイプのホテル事業収支モデル(フルサービス、宿泊主体型、リゾート)を収録。
- 3 投資回収年、GOPなどによる事業指標が明示されるので、計画ホテルの事業成立性が判断できます。

編集内容

I. タイプ別ホテルの事業収支シミュレーションモデル

1. フルサービスホテル
2. 宿泊主体型ホテル
3. リゾートホテル(スモールラグジュアリー)

※近年の指標を用いて3タイプのホテルの事業収支シミュレーションモデルを解説

II. 事業収支ソフトウェアプログラム

※上記の「I. タイプ別ホテルの事業収支シミュレーションモデル」に設定条件を入力することで、自施設の事業収支・評価を自動算出することができます。

1. 前提条件

- (1) 土地・建物開発条件
土地購入金額、敷地面積、延床面積、容積対象延床面積、客室数、延床面積1坪当たりの工事費、本体工事費、1室当たりのFFE、FFE工事費、開業費用、借入金、借入金利、借入年数、リース金額、リース料率、リース年数
- (2) 運営方式(直営・賃貸・MC等)
- (3) ホテル営業条件
営業日数、総稼動客室数、稼動率、1室当たり宿泊者数、総宿泊者数、ADR(平均客

- 室単価・税サ別)、RevPAR
(4) 客室・販売経費等
サービス料、1室当たり外注客室清掃費、客室リネン、客室消耗品(アメニティ)、その他費用、旅行代理店手数料、予約システム利用費

2. 売上

- (1) 宿泊部門
- (2) 料飲部門(レストラン/宴会、以下同)
- (3) スパ&フィットネス部門
- (4) その他部門(ビジネスセンター、ランドリー、売店、駐車場等、以下同)

3. 原価

- (1) 料飲部門
- (2) スパ&フィットネス部門
- (3) その他部門

4. 人件費

- (1) 宿泊部門
- (2) 料飲部門
- (3) スパ&フィットネス部門
- (4) その他部門

5. その他経費

- (1) 宿泊部門
- (2) 料飲部門

- (3) スパ&フィットネス部門
- (4) その他部門

6. 非配賦費用

- (1) 一般管理部門
- (2) セールス&マーケティング部門
- (3) 修理管轄部門
- (4) 水光熱費

7. 損益計算書(オペレーター事業収支計画)

ホテル総売上、売上原価、給与および関連費用、その他費用、部門収支、非配賦費用(一般管理部門、セールス&マーケティング部門、施設管理部門)、その他費用、ハウスプロフィット、マネジメントフィー、GOP、調整後GOP、賃借料、営業利益

8. オーナー事業収支計画

賃料収入(直営の場合はGOP)、減価償却費、公租公課(固定資産税等)、支払利息(借入金)、追加投資(CAPEX)、営業利益、税引き後利益、キャッシュフロー、借入金返済、借入金返済後キャッシュフロー

※年度のキャッシュフローを全額返済した場合のシミュレーションも提示

※編集内容は一部変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。